

新日鉄エンジニアリング(株)発足

7月1日、新日鉄グループのエンジニアリング事業を担うセグメント会社として「新日鉄エンジニアリング株式会社」が発足した。新会社は、企業理念として「社会に貢献し続ける必須の存在」になることを掲げ、「環境ソリューション」「海洋・エネルギー」「建築・鋼構造」「製鉄プラント」の

4分野のソリューションを提供できる企業集団を目指していく。

7月11日に行われた発足披露パーティーには、約1,000名が出席し、盛況だった。羽矢惇社長は、「複合領域でコアコンピタンスをさらに強化して、変化するお客様のニーズにワンストップで対応できるエンジニアリング・ソリューシ

ョン・プロバイダーを目指していきたい」と抱負を語った。

*7月号特集以降、シリーズで事業を紹介していきます。

お問い合わせ先
新日鉄エンジニアリング㈱
TEL 03-3275-6030
URL <http://www.nsc-eng.co.jp/>



壇上で挨拶する羽矢社長

新日鉄マテリアルズ(株)発足

7月1日、新日鉄グループの新素材事業を担うセグメント会社として「新日鉄マテリアルズ株式会社」が発足した。新会社は、成長市場である電子産業部材分野、鉄を代替・補完する産業基礎部材分野、エネルギー・環境部材分野をドメインとし、「小さくともキラリと光るマテリアルズ」を目指して

いく。

7月3日には、新会社関係者、新日鉄関係者が集まり発足パーティーが開催された。石山照明社長からの「仕事が面白くて社員が時の経つのを忘れてしまうような会社として育てていきたい」との抱負に対し、三村社長からは、「待ちに待った新会社の発足である。新日

鉄の技術開発をインキュベーターする役割も含め今後の活躍を心から期待している」との言葉が贈られた。

*次号特集で詳しく紹介します。

お問い合わせ先
新日鉄マテリアルズ㈱
TEL 03-3275-6111
URL <http://www.nsc.co.jp/nsmat/>



石山社長と当社千速会長(左) 三村社長(右)

太陽電池用多結晶シリコン製造会社を設立

新日鉄では、これまで研究開発を進めてきた多結晶シリコン製造技術のめどがついたことから、事業会社を設立し、実機プラントの建設に着手することとした。

【事業会社の概要】

会社名：NSソーラーマテリアル株式会社
資本金：3億円
設立年月日：2006年6月30日
事業目的：太陽電池用多結晶シリコンの製造・販売

本店所在地：北九州市戸畑区大字中原46-59
代表者：代表取締役社長 柳沢 充夫
設備所在地：北九州市(新日本製鉄㈱八幡製鉄所構内)
生産規模：約40t/月

生産開始：2007年度下期

お問い合わせ先
新日鉄マテリアルズ㈱
企画・総務グループ
TEL 03-3275-6111

自己株式の取得に関するお知らせ

新日鉄では、7月4日開催の取締役会において、会社法第459条第1項および当社定款の定めに基づき、自己株式を下記の通り取得することを決議した。

1. 自己株式の取得を行う理由
機動的な資本政策等を遂行するため。

2. 取得の内容

(1) 取得する株式の種類
当社普通株式
(2) 取得する株式の総数
2億5,000万株(上限)
(発行済株式総数に対する割合3.67%)

(3) 株式の取得価額の総額
1,000億円(上限)
(4) 取得する期間
平成18年7月5日から平成18年9月22日まで
(参考)平成18年6月30日時点の自己株式の保有

発行済株式総数(自己株式を除く)
6,648,236,792株
自己株式数 158,744,185株

お問い合わせ先
総務部総務グループ
TEL 03-3275-5117

タイ/ SIAM TINPLATE社が「THAILAND ENERGY AWARDS 2006」を受賞

新日鉄が出資しているプリキメーカー「SIAM TINPLATE社」は、タイ・2006年度の「THAILAND ENERGY AWARDS」を受賞した。食品・化学・繊維など9産業分野ある中の金属部門で1位となったもので、7月5日タイ国エネルギー省大臣より表彰を受けた。めっきライン直流モータの交流インバータ化、電気室空調の高効率冷却装置

(チラー)への更新、全工場省エネルギー型照明への切替など積極的な省エネルギー設備改善に加え、日々の節電の徹底、工場内での社員への啓蒙活動継続など、全社挙げての地道な省エネルギー活動が評価されたもの。今後とも環境面での改善活動も並行しつつ、タイ国内省エネルギーモデル工場として主導的な役割を果たしていく。



タイ・エネルギー省バイジット副大臣(右から4人目) 梅岡STP社長(左隣) 松下STP副社長(右隣) 出井STP副社長(左から3人目)

お問い合わせ先 プリキ営業部 TEL 03-3275-8432

= お詫びと訂正 = 7月号 新日鉄エンジニアリング特集の事業開発(P12)で誤りがありました。お詫びの上、訂正いたします。
×エタノール合成 メタノール合成 ×石炭部分水素加熱分解 石炭部分水素化熱分解 ×GLT GTL ×FT反応 FT合成触媒

東京製綱(常州)有限公司が開業式を開催

新日鉄が出資するスチールコードの製造販売会社である「東京製綱(常州)有限公司」が、7月6日に開業式を迎えた。中国のタイヤ市場は、モータリゼーションの進展などにより急速な拡大が期待されている。新会社は、これに伴い拡大するスチールコードの需要に確実に対応することを目的として、東京製綱

(株)、新日鉄、(株)メタルワンの出資により設立された。東京製綱(株)は、優れた線材加工技術を有する日本のスチールコードのトップメーカーで、当社は素材となる高品位の線材を供給している。両社の緊密な連携による素材から加工までの一貫した品質、商品開発力については、需要家から高い評価を得ている。

新会社でも同様の体制をとることで、今後、高張力化・耐疲労性向上の進展が予想される中国スチールコード市場において、需要家からの要望に的確かつ迅速にこたえていく。



【新会社の概要】商号：東京製綱(常州)有限公司
資本金：60億65百万円

所在地：中国江蘇省常州市北区薛家鎮
代表者：田端 武紘

お問い合わせ先
棒線営業部特殊線材グループ TEL 03-3275-6019

上海中錬線材有限公司の第2期工事を竣工

冷間懸架ばね用ワイヤーの製造販売会社である「上海中錬線材有限公司」の第2期設備増強工事の竣工に伴う火入れ式が、7月7日に上海市の同社工場内で開催された。「上海中錬線材有限公司」は、中国における高品質なワイヤー需要の高まりに対応し、高周波熱錬(株)・(株)メタルワンの上海自動車グループの出資により3年前に設立されたが、今回の2期工事にあわせて新日鉄も資本参加した。新日鉄の線材製造技術と高周波熱錬の熱処理技術の融合により、中国における高品質な懸架ばね用ワイヤーの供給体制構築を目指していく。

位なワイヤー需要の高まりに対応し、高周波熱錬(株)・(株)メタルワンの上海自動車グループの出資により3年前に設立されたが、今回の2期工事にあわせて新日鉄も資本参加した。新日鉄の線材製造技術と高周波熱錬の熱処理技術の融合により、中国における高品質な懸架ばね用ワイヤーの供給体制構築を目指していく。

理技術の融合により、中国における高品質な懸架ばね用ワイヤーの供給体制構築を目指していく。



火入れ式に出席する(左から2人目より)高周波熱錬(株) 山下社長、(株)メタルワン 小森副社長、当社増田常務

お問い合わせ先
棒線営業部特殊線材グループ
TEL 03-3275-7305

「にいがた環境展 06」に出展

新日鉄・新潟支店では、新日鉄エンジニアリング、日鉄建材工業、新日鉄住金ステンレスを加えた新日鉄グループ4社で、「にいがた環境展 06」に出展参加した。(7月7日～8日、新潟市・新潟コンベンションセンター朱鷺メッセ)「快適な都市環境の創造と災害に強い街づくり」をテーマに開催さ

れ、展示会の実行委員長は、国立大学学校法人長岡技術科学大学の川崎篤副学長(当社から出向)が務めた。県内の企業、大学を中心に75社・機関が出展し、来場者は両日で1万人を超えた。新日鉄グループは、素材分野から環境対応型ステンレス商品、スーパーダイヤモンド、ニッケスーパーフレーム工法、

土木分野から、遮水パネル工法、エコマーク認定商品、ノンフレーム工法、エンジニアリング分野から、土壌・地下水浄化システム、汚泥造粒乾燥システム「ジェイコンピ」、バイオマスガス化プラント、シャフト炉式ガス化溶解炉、NSエコパイルをパネル展示し、PRIに努めた。



お問い合わせ先
新潟支店
TEL 025-246-3111

日本鉄鋼連盟が科学技術館鉄鋼展示室ワークショップの「実験の先生」と「ボランティア」を募集

日本鉄鋼連盟(<http://www.jisf.or.jp/>)では、(財)日本科学技術振興財団科学技術館(<http://www.jsf.or.jp/>)鉄鋼展示室の全面リニューアルにあわせて、本年12月1日から始まる「ワークショップ」の「実験の先生」(対象：日本鉄鋼連盟会員会社の

OB)およびボランティア(日本鉄鋼連盟会員会社の社員)を募集している。日本の次世代のものづくりを担う人づくりを目指して今回の「科学技術館鉄鋼展示室改装」「ワークショップ」に対して、新日鉄は全面的に参画している。



お問い合わせ先 実験の先生：財団法人日本科学技術振興財団 科学技術館事業部 TEL 03-3212-8544 FAX 03-3212-8540 E-mail yamaguti@jsf.or.jp
ボランティア：社団法人日本鉄鋼連盟 秘書・広報グループ TEL 03-3669-4822 FAX 03-3664-1457 E-mail koho@jsf.or.jp

紀尾井ホール (財)新日鉄文化財団 9月主催・共催公演から <http://www.kioi-hall.or.jp>

9日 新日鉄プレゼンツ
紀尾井ニュー・アーティスト・シリーズ 第3回 遠藤真理(チェロ)
出演：遠藤真理(Vc) 鷲宮美幸(Pf)
曲目：ドビュッシー「チェロ・ソナタ二短調」
ブリテン「無伴奏チェロ組曲第3番op.87」
ベートーヴェン「チェロソナタ第4番八長調op.102-1」
オッフェンバック「ジャクリーヌの涙」ほか

22、23日 紀尾井シンフォニエッタ東京 第56回定期演奏会
出演：アレクサンダー・リープライヒ(指揮)
ラデク・パボラーク(Hm) アフラートゥス・クインテット、
紀尾井シンフォニエッタ東京(Orch)
曲目：モーツァルト「ホルン協奏曲第1番二長調K.412」
「協奏交響曲変ホ長調K.297B(レヴィン版)」
ブラームス「セレナード第1番二長調op.11」
(22日 開演19:00 23日 開演15:00)

お問い合わせ・チケットのお申し込み先：紀尾井ホールチケットセンター
TEL 03-3237-0061 受付10時～18時 日・祝休